豊富な省電力モデル 豊富なラインナップの省エネモデル「みどリシリーズ」。 いす xの 「みどリシリーズ」で小型から大型装置まで電力の見直しができます。 「みどりシリーズ」

低温恒温 恒湿器







TPCS-800-20

1000 x 800 x 1000 800 -20/-40~150°C 20-TP(CS/AS)-800-(20/40) TP(CS/AS)-408-(20/40) 600 x 800 x 850 408 -20/-40~150°C 20~

		温度範囲	湿度範囲	型式			温度範囲	湿度範囲
1000 x 800 x 1000	800	-20/ -4 0~150°C	20~98%rh	TP(CC/AC)-154-(20/40)	600 x 600 x 430	154	-20/40~150°C	30~98%rh
600 x 800 x 850	408	-20/-40~150°C	20~98%rh	TP(CC/AC)-120-(20/40)	500 x 400 x 600	120	-20/-40~150°C	30~98%rh
800 x 600 x 500	240	-20/-40~150°C	30~98%rh	TP(CC/AC)-48-(20/40)	400 x 300 x 400	48	-20/-40~150°C	30~98%rh

強制循環式 恒温器

TP(CC/AC)-240-(20/40)







VTEC-300 600 x 500 x 1000 300 60~260°C VTEC-274 650 x 650 x 650 274 60~260°C VTEC-216 600 x 600 x 600 216 60~260°C

			温度範囲
VTEC-200	500 x 500 x 800	200	60~260°C
VTEC-166	550 x 550 x 550	166	60~260°C
VTEC-154	600 x 600 x 430	154	60~260°C

型式	内寸 (W×D×Hmm)	内容量(1)	温度範囲
VTEC-75	500 x 500 x 300	75	60~260°C
VTEC-40	400 x 400 x 250	40	60~260°C
VTEC-18	300 x 300 x 200	18	60~260°C

お問合せ、資料のご用命は下記まで。

■ 恒温恒湿試験機 ■ 恒温試験機

■ 省電力製品の生産

国際品質機補償規格ISO9001認証取得

■ カスタマイズ生産 ■ 旧製品の受注生産

お求め、お問い合わせは

ISUZU CAP

株式会社いすぶ製作所

 本社 ISUZU CAP 新潟
 〒955-0151 新潟県三条市荻堀字藤平1397-42 TEL 0256-46-2200 FAX【代表】0256-46-2601

FAX【コールセンター】0256-46-2237

ISUZU CAP 東京 〒208-0004 東京都武蔵村山市本町2-1-6

TEL 042-569-6940 FAX 042-569-6941



ISUZU CAP 大阪 〒561-0051 大阪府吹田市豊津町23-4 石田ビル101 TEL 06-6170-9892

FAX 06-6170-9893

URL https://www.isuzuseisakusho.co.jp 総合窓口 info@isuzuseisakusho.co.jp

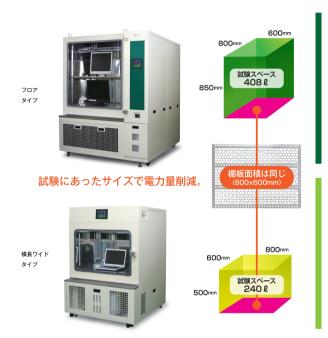
※このカタログの一部あるいは全部を無断で複写複製する事を禁止します。 ※このカタログの内容、仕様価格に関しましては将来予告なしに変更する事がございます。

POWER 電力量



適切なサイズ選定で 圧倒的な節電を。

震災以降の社会情勢により発電電力量が下がり、電気料金が上がる状況下において、「筋雷」は環境 負荷を下げるという社会的責任とともにコストダウンという経営的課題を解決する方法でもありま す。全製品において様々な技術開発により節電を施している弊社商品におきましても、ムダの無い適 切な機種選定・導入が更なる「節電」に圧倒的な効果を発揮します。



TPAS-408-40

最大消費電力 **9.6**kW

内寸: W600mm×D800mm×H850mm 温度湿度範囲:-40~150°C/20~98%rh

TPAC-240-40

最大消費電力 5.1 kW

内寸: W800mm×D600mm×H500mm 温度湿度範囲:-40~150°C/30~98%rh

棚板サイズ比較動画はこちらから▶▶▶

ずっと前から 省電力。

電力量半分を目指し、2005年にいち早く開発した弊社「みどりシリー ズ」は、従来の棚板面積はそのままに、本当に必要な試験サイズに合っ た形に見直すことで大幅な電力削減を可能にした製品です。

環境試験機での試験において、大容量を必要とせず、棚板一枚でお さまる試験であればフロアモデルと同じ棚板面積で余分なスペース を無くし、ヒータ容量を小さくした「ふたば」をお勧めします。



1年間使用での電力消費・電気料金・CO2 排出量の比較



TPAS-408-40 TPAC-240-40



TPAS-408-40 TPAC-240-40

電気使用量

TPAS-408-40

9.6kWx8hx365 H=

28,032 kWh

TPAC-240-40 5.1kWx8hx365 ⊟=

14.892 kWh

28,032-14,892= **13,140**kWh ダウン

雷気料金

TPAS-408-40

28.032kW×35 円 /kWh=

981.120円

TPAC-240-40

14,892kW×35円/kWh=

521.220円

981,120-521,220= 459,900円 ダウン

CO2 排出量

TPAS-408-40

28,032kWh×0.437kg-CO2/kWh=

12.3t

TPAC-240-40

14,892kWh×0.437kg-CO2/kWh=

6.5t

12.3-6.5= 5.8 t ダウン

スペースの

必要なスペースと必要な電力だけにするために不要なスペースを省 きました。棚板を横型にすることで、性能はそのままにヒータ容量

従来モデル

従来は試料に対して使用していない 模型にすることで余っていたスペースを有効活 スペースがこれだけありました 用し、多くの試料の試験が可能になりました



熱効率 UP



発泡プラスチック断熱材、ロック ウール、グラスウールの3重層で